



## 伸びてきている「4つの心」vol.2

「おびにしわくわく通信153号」の続きです。お子様の「4つの心」の伸びた心について、保護者の皆様に記入いただきましたものを今回も紹介させていただきます。

- ①: いいこと悪いことの区別ができるようになったり、正直に伝えることができるようになったりしました。
- ②: 幼い頃から恥ずかしがる性格だったが、学級会で司会という役割に立候補し、苦手なことにもチャレンジする姿に成長を感じた。
- ④: 絵や字をかくのが苦手だったが、宿題を通して、丁寧に取り組むようになり、継続できているところに成長を感じました。
- ⑤: 音楽会に向けて計画的に練習をしていました。上手くなったと感じない日もコツコツと練習を続け、当日は達成感を感じていたように思います。／⑤: コロナ禍になり、生活スタイルが今までとは違って大変な中、自分なりに切り替えをうまくできるようになってきたと思います。
- ⑥: テレビを観ながら世界の状況や身近な出来事まで家族で意見を言い合います。自分はこう思う、こうありたいという考えをはっきり話すようになりました。親子で意見の食い違いも多いですが成長を感じます。

- ②: 最近購入した絵本が面白くて毎日のように読んでいたら「これお友達にも見せたいな。」と呟き、クラスの存在の大きさに気付かされました。②: 手話や点字に興味を持って本を読んで「ともに生きる」心が育っていると感じます。②: お友達とのやり取りで嬉しかったことをよく話してくれます。友達のよいところを自分で見たり感じたりしているようです。
- ③: 学校において様々な活動を通して、積極的に取り組む姿やお友達と協力し合って目標を達成するため、一緒に頑張ろうとする気持ちがすごく伝わってきます。
- ⑤: 生活している中で、ちょっとしたことへの感謝の言葉が自然と出てくるようになったと思う。
- ⑥: 友達をお思いやり、困っている人がいたら声を掛けて一緒に解決したり考えたりすることができるようになった。⑥: バasketをならっていて、体育でBasketが予定されていることを知り、「バスケ経験者だけでボール回してゴールするようなことはしない!」「ドリブルやシュートのコツを教えたい!」と行ったことに成長を感じました。／⑥: 友達や周りの人のことを悪く言う姿を見たことがありません。

- ②: 最近両親ともに帰ってくるのが遅いと、自分からお風呂を洗って沸かしてくれ、成長を感じます。
- ③: クラスの中での自分の役割や「みんなのために」「学級のために」自分ができることをする喜びを感じる心が伸びてきていると思います。／③: 落ち葉掃きを自分の家の前だけではなく外の道路までしています。「みんなのため!」「自分のため!やるぞ」と言ってやっています。
- ④: 誰にでも分け隔てなく、偏見をもたずに友達と付き合う姿に親の私に気付かされます。
- ⑤: 委員会活動に積極的に取り組み、どうしたら学級・学校がよくなるか、自分の役割は何かを真剣に考える姿が増えました。／⑤: 高学年になり、複雑な人間関係の中で、相手に合わせるだけではなく、自分の考えや思いをしっかりと伝える芯の強さが育ちました。
- ⑥: 毎日朝ボラに参加しており、自分のためではなく、みんなのために学校をきれいにしたいと頑張っており、最高学年としての責任感も出てきたと思う。／⑥: 朝のボランティアの話は家では全くしませんが、毎朝参加していると聞き、成長を感じました。

- ②: 「動物や植物」といった生き物に対する気持ちが以前にも増して強くなっているような気がします。学校で育てた野菜も時々持って帰ってくれ、「一緒に食べようね。」と言ってくれます。
- ④: 生き物係で友達を楽しませていました。その背景には学芸員さんに質問に行ったり生物多様性を学びに行ったりして生物の環境の大切さをSDGsの観点から学んだからです。
- ⑤: 水俣病の学習を通して、環境問題とその解決の難しさ、自分たちに何ができるかを学習し、環境を大事にしようとする様子が見られました。また、豊かさや引き換えに失う物や命の重さを感じる心も育ったと思います。

他にも「○○は△△の心とすぐ言えるのが成長したと思います。」という感想もありました。「4つの心」という共通のものさしで、今年も学校と家庭で、子供たちの成長を認めていき、子供たちに成長の実感を味わわせて自信へと繋げていきましょう!